

(システム施行)

保 体 号 外
令和7年8月27日

県立学校長 殿

保健体育安全課長
(公印省略)

クマ出没時における指導について (通知)

このことについて、8月6日付けで「学校安全・防災だより」にてお知らせしたところですが、各学校におかれましては、下記HPや宮城県警察のセキュリティメール等から、クマ出没に関する情報を入手できる体制をとるとともに、児童生徒等に対し、改めて注意喚起願います。

記

1 クマ出没情報の児童生徒等への周知徹底について

- (1) 学校近隣にクマが出没した情報を入手した際は、児童生徒等への情報提供と注意喚起を行うこと。

令和7年度クマ目撃等情報 (宮城県自然保護課野生生物保護班HP)

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/r7kuma.html>



- (2) 休日においても、学校近隣にクマが出没した情報を入手した際は、部活動で登下校する場合も考慮し、保護者メール等を活用するなど注意喚起を行うこと。

2 クマ出没時の指導について

クマからの被害を回避するために、自宅付近にクマが出没した情報を入手した際には、むやみに出歩かないなどの対応のほか、以下を参考に指導すること。

【参考資料等】

- (1) ツキノワグマの被害に遭わないために (宮城県自然保護課野生生物保護班HP)

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/kumatyuui.html>



- (2) 「クマ類の出没対応マニュアルー改訂版ー (環境省自然環境局)」

Ⅲ クマ類に遭遇した際にとるべき行動 (P 72 から 73 参照)

<https://www.env.go.jp/nature/choju/docs/docs5-4a/index.html>



担 当 : 学校安全・防災班 岩崎
電 話 : 022-211-3669
FAX : 022-211-3796
E-mail : hokenaa@pref.miyagi.lg.jp

(電子メール施行)

保 体 号 外
令和 7 年 8 月 2 7 日

市町村教育委員会学校安全主管課長 殿
(学校安全教育担当者 扱い)

宮城県教育庁保健体育安全課長
(公 印 省 略)

クマ出没時における指導について (依頼)

本県の教育行政の推進につきましては、日頃格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、標記の件について、8月6日付けの「学校安全・防災だより」にてお知らせした
ところですが、改めて別添写しのとおり各県立学校長宛て通知しましたので、御承知願う
とともに、貴教育委員会所管の学校へ指導する際の参考としていただきますようお願いし
ます。

担 当 : 学校安全・防災班 岩崎
電 話 : 0 2 2 - 2 1 1 - 3 6 6 9
F A X : 0 2 2 - 2 1 1 - 3 7 9 6
E-mail : hokenaa@pref.miyagi.lg.jp

クマ出没警報を発令します！

県に寄せられた令和7年7月のツキノワグマ目撃等件数が、過去5年の平均と比べ、大きく増加し、クマによる人身被害のリスクが高まっていることから、クマ出没警報を発令します。

警報の期間は7月29日（火）から8月31日（日）までとします。

引き続き、なお一層の注意と警戒をお願いします。

これからの時期は、夏休みに入り、山でのキャンプやトレッキング、河川敷でのバーベキューなど、レジャーを楽しめる時期であるとともに、クマの行動範囲に近づきやすい時期でもあります。

加えて、林野庁東北森林管理局の「ブナ開花・結実調査」によると、ブナの結実が「大凶作」と予測されており、食べ物を求めてさらに行動範囲を拡げるクマが増えることで、8月以降も出没が多くなることが見込まれます。

令和6年度以降、人身被害は発生しておりませんが、県内では、平成25年度から令和5年度まで、毎年度人身被害が発生しているところです。

山林内では、沢沿いや背丈の高い藪など、クマの行動ルートになる場所には近寄らないようにしましょう。

また、クマに遭遇したときは、急な動作をするとクマを刺激し、襲われる可能性が高いので、落ち着いて、静かに、背中を見せないようにして離れましょう。

もし、クマに襲われたら、地面に腹ばいになり、両手で首の後ろをガードして首や頭を守りましょう。

引き続き、朝夕の行動を避ける・クマ鈴やラジオを鳴らす・多人数で行動する・生ゴミを放置しないなど、基本的な遭遇防止対策をとり、注意して行動しましょう。

ツキノワグマの生態や出没情報については、県のホームページをご覧ください。

令和7年度クマ目撃等情報

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/r7kuma.html>



ツキノワグマの被害に遭わないために

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/kumatyuui.html>



【参考】目撃等件数と人身被害件数の推移

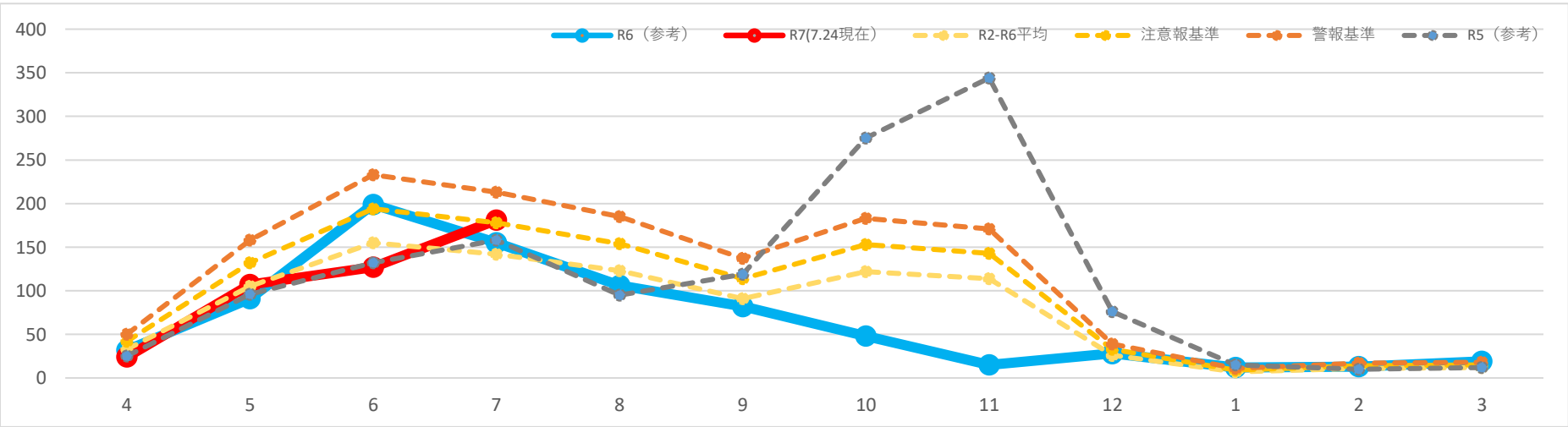
年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
目撃等件数	504件	1,642件	880件	1,035件	883件	1,297件	680件	549件	1,357件	800件	447件
人身被害件数	1件 (1人)	6件 (6人)	3件 (3人)	1件 (1人)	6件 (6人)	1件 (1人)	2件 (2人)	5件 (7人)	3件 (3人)	0件 (0人)	0件 (0人)

（令和7年度の出没件数は、令和7年7月29日時点）

宮城県内のツキノワグマ目撃等件数に基づくR7月別注意報等発出基準

市町村	項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	総計	ブナ【国】
総計	R7	24	107	127	189(※)									447	大凶作
	R6	32	91	199	155	106	82	48	15	28	12	13	19	800	豊作
	R5	25	96	132	158	95	119	275	344	76	15	10	12	1,357	大凶作
	R4	34	99	104	77	105	63	30	8	8	3	8	10	549	凶作
	R3	24	123	184	137	88	42	41	20	5	2	6	8	680	凶作
	R2	46	114	152	183	218	147	216	180	13	3	14	11	1,297	大凶作
	R2-R6平均	33	105	155	142	123	91	122	114	26	7	11	12	941	
	注意報基準 ※平均×1.25	42	132	194	178	154	114	153	143	33	9	14	15	1,181	
	警報基準 ※平均×1.5	50	158	233	213	185	137	183	171	39	11	17	18	1,415	

※R7は7.29現在の目撃等件数



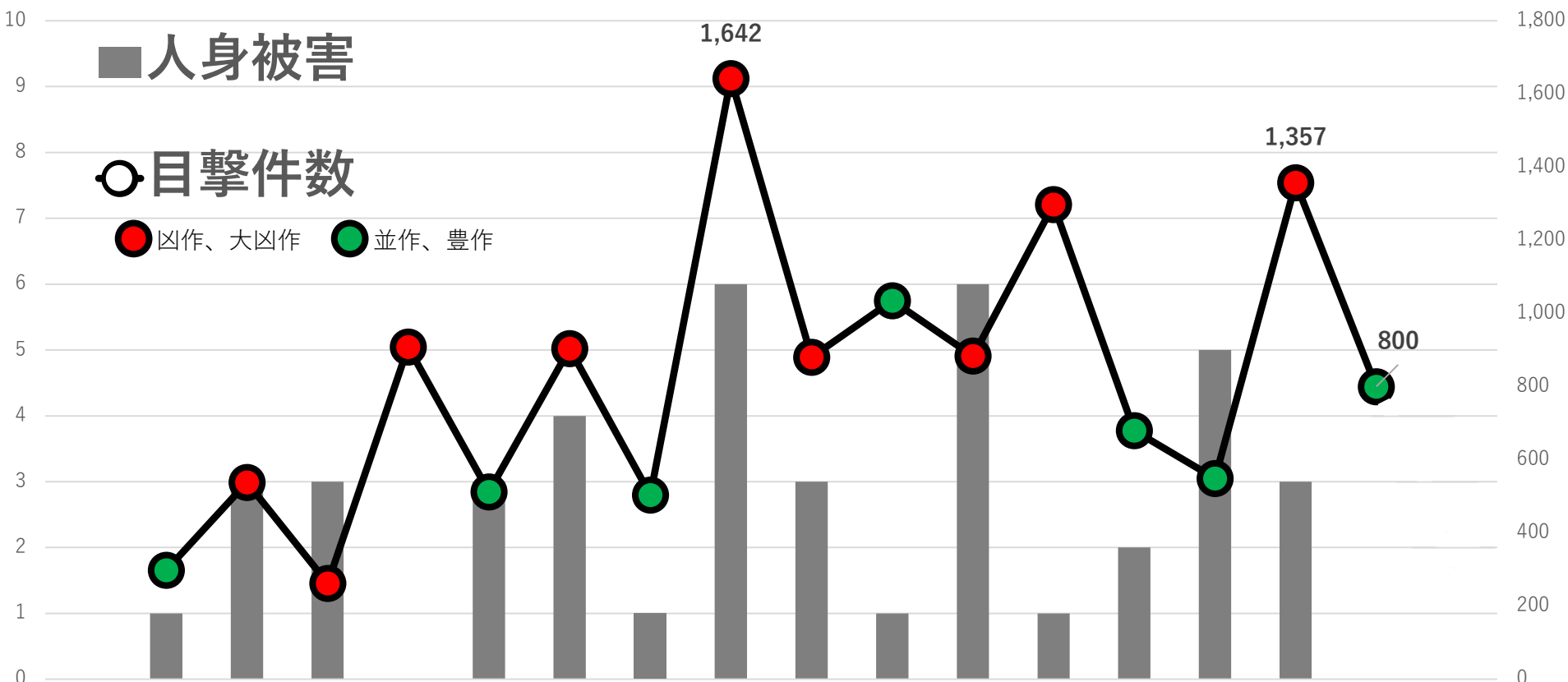
※「ブナ【国】」は東北森林管理局「ブナ開花・結実調査」による（毎年、開花：7月頃、結実：10～11月頃の公表。直近は令和7年7月11日公表）。

目撃件数と人身被害、豊凶調査結果の推移

令和7年7月29日（火）自然保護課

(人身被害件数)

(目撃件数)



年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
ブナ【国】	並作	大凶作	凶作	並作	豊作	大凶作	並作	大凶作	大凶作	並作	大凶作	大凶作	凶作	凶作	大凶作	豊作	大凶作
ブナ【県】	—	—	—	—	豊作	凶作	豊作	凶作	凶作	豊作	凶作	凶作	並作	並作	凶作	豊作	—
ミズナラ【県】	—	—	—	—	並作	凶作	豊作	凶作	豊作	凶作	並作	凶作	並作	並作	凶作	並作	—

※「ブナ【国】」は東北森林管理局「ブナ開花・結実調査」による（毎年、開花：7月頃、結実：10～11月頃の公表。直近は令和7年7月11日公表）。
※「ブナ【県】」及び「ミズナラ【県】」は林業技術総合センター「ツキノワグマ出没予測を目的とした堅果類豊凶調査」による（毎年11月頃の公表）。